

報道関係者各位  
プレスリリース

No. BZ250327-01  
2025年3月27日  
株式会社リンク

## 品質の高いスマートフォンの内線化を低コスト・短期間で実現する

### 「BIZTEL モバイル (uniConnect)」に新機能を追加

～～ 保留・転送やピックアップ、発着信番号表示機能の操作性が向上 ～～

8年連続 国内シェア第1位(※1)のクラウド型 CTI /コールセンターシステム「BIZTEL (ビズテル)」を展開する株式会社リンク(本社:東京都港区、代表取締役社長:岡田 元治、以下 リンク)は、本日より、スマートフォンの内線化を実現する「BIZTEL モバイル (uniConnect / ユニコネクト)」の、ピックアップや保留・転送、発着信番号表示の使いやすさを向上させた新機能の提供を開始します。

※1 デロイト トーマツ ミック経済研究所『マーテック市場の現状と展望 2024年度版 クラウド型CRM市場編(第8版)』による。

リンクが提供する「BIZTEL モバイル (uniConnect)」は、uniConnect アプリをインストールすることで、通信キャリアや法人・個人といった契約形態を問わず、スマートフォンの内線化が低コスト・短期間で構築できるクラウド型のサービスです。さらに、データ通信で使用する回線ではなく携帯電話の通話専用の回線を利用するため、高い音声品質での通話を実現しています。

「BIZTEL モバイル (uniConnect)」の詳細は、<https://biztel.jp/mobile/uniconnect/> をご参照ください。

今回追加した新機能の概要は以下のとおりです。

#### ● 保留・転送

従来、BIZTEL モバイル (uniConnect) では、保留をする場合は「\*0」、転送する場合は「\*+転送先の内線番号」のように、ダイヤルプッシュ操作が必要でした。

今回追加された機能により、uniConnect アプリに表示されるボタンを操作することで、簡単に保留や転送ができるようになります。これにより、ダイヤルプッシュの手間がなくなり、利便性と操作性が向上します。また、転送先は連絡先(アドレス帳)やお気に入り、履歴などから選択できるようになるため、よりスピーディーな転送が実現します。



保留時の操作イメージ

## ● 発着信番号表示

これまで、BIZTEL モバイル (uniConnect) では着信時に、着信先の内線番号 (コールセンター窓口の内線番号など) または発信元の番号のいずれかを表示していました。しかし、1つの端末が複数のコールセンター窓口 to 所属している場合、発信元の番号を表示する設定にしていると、どの窓口への着信かがわからないといった課題がありました。

今回追加された「発着信番号表示」機能により、uniConnect アプリに着信先の内線番号と発信元の電話番号の両方を同時に表示できるようになります。これにより、どの窓口への着信かが一目で把握でき、適切な窓口対応による業務効率化が実現します。また、連絡先 (アドレス帳) に登録された番号であれば、登録名が表示されるため、事前に顧客情報を確認でき、お客さまに合わせた対応が可能になります。



発着信番号表示の動作イメージ

● **ピックアップ (※2) (本機能は、BIZTEL のバージョン 3. 11. 0 以降で利用可能)**

これまで、別の電話端末が鳴動している場合、uniConnect アプリで「9+鳴動している端末の内線番号」をダイヤルプッシュすることで、代理応答が可能でした。

今回の新機能によって、uniConnect アプリに表示されている「ピックアップ」ボタンを押下すれば、鳴動している端末の内線番号をダイヤルプッシュすることなく、代理応答ができるようになります。よりスムーズなピックアップ操作が実現し、架電側の待ち時間の短縮にもつながります。

※2 ピックアップ：別の電話端末への着信を代理で応答することができる機能。



ピックアップの操作イメージ

今後も BIZTEL は、新機能の提供やサービスの改善を通じて、企業の電話業務の効率化に貢献してまいります。

**BIZTEL (ビズテル) について**

BIZTEL は 2006 年のサービス提供開始以来、クラウド型テレフォニーサービスのパイオニアとして企業向け電話システムやコールセンターシステムを幅広く展開しています。現在、2,000 社超の導入企業数を達成しており、デロイト トーマツ ミック経済研究所より発行された『マーケティング市場の現状と展望 2024 年度版 クラウド型 CRM 市場編 (第 8 版)』においては、クラウド型コールセンターシステム 8 年連続シェア第 1 位のサービスとしてリストアップされました。また、富士キメラ総研より発刊された『ソフトウェアビジネス新市場 2024 年版』においても、SaaS の CTI(電話とコンピューターの統合システム)の国内シェア第 1 位を達成しています (2023 年度実績、金額ベース)。サービスの詳細は、<https://biztel.jp/> をご覧ください。

## 株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、8年連続シェア第1位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

## ★リンクが運営するメディアサイト

「最適なサービスで一步先行く組織へ」ビジネスに伴走する課題解決メディア『LINK Watch!』

<https://watch.link.co.jp/>

<b>本プレスリリースに関するお問い合わせ先</b>
株式会社イニシャル 山崎、長岡、小山、亀田、乗鞍（株式会社リンク PR 事務担当） TEL：03-5572-6316 / FAX：03-5572-6065 / Email： <a href="mailto:link-pr@vectorinc.co.jp">link-pr@vectorinc.co.jp</a>